



2023年11月6日

各位

上場会社名 東邦化学工業株式会社  
代表者 代表取締役社長 中崎 龍雄  
(コード番号 4409)  
問合せ先責任者 取締役経理本部長 川崎 正一  
(TEL 03-5550-3735)

### 2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### ●実績値との差異と予想の修正

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,500	240	180	100	4.76
実績値(B)	24,941	256	214	131	6.27
増減額(B-A)	△558	16	34	31	—
増減率(%)	△2.2	7.1	19.0	31.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	27,516	303	198	135	6.41

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,500	1,000	800	530	25.20
今回修正予想(B)	50,500	700	600	390	18.55
増減額(B-A)	△1,000	△300	△200	△140	—
増減率(%)	△1.9	△30.0	△25.0	△26.4	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	55,361	1,384	1,179	977	46.31

## 差異及び修正の理由

### (1) 第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異の理由

売上高は、製品需要が予想よりも低調であったことを主因に、前回公表予想を下回りました。

利益面は、売上高の下振れによるマイナス影響はあったものの、固定費支出の抑制等の効果が若干上回り、営業利益は業績予想値をやや上回りました。加えて為替差益の発生もあり、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は業績予想値を上回りました。

### (2) 通期連結業績予想の修正の理由

売上高は、中国経済の低迷や半導体不況の長期化等により製品需要が前回予想時の想定よりも弱含みで推移していることから、前回予想を下回る見通しです。

利益面については、売上高の下振れによるマイナス影響により、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を下回る見通しです。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上